



児童集会でのお話

大切にしてほしいこと

月曜日の児童集会では、校長先生からのお話ということで、子どもに大切にしてほしいこと、身につけてほしいことを伝えるようにしています。最近2回の集会で子どもたちに話した内容について書いてみます。すでにお子様からお聞きになられている場合はご容赦ください。

人間らしさとは……

私が考えております「人間らしさ」ということでお話しました。

- ・ 1つめは、人間だけが笑うことができるということ。心の底からの明るい笑いができるのは人間だけです。笑っている金魚を見たことがあるでしょうか。笑い合える仲間づくり、コミュニケーションがとれるから人間らしいと思います。笑いを大切にしたいものです。
- ・ 2つめは、人間はまちがえることができるということ。コンピュータはまちがえません。しかし、人間はまちがうことができます。まちがえてそれを直しながら、人は成長していけると思います。まちがえることは、人間だけが持つ才能ではないでしょうか。
- ・ 3つめは、人間だけが弱いものをいたわったり、力がないものをかばったりすることができるということ。強いものが生き残れる弱肉強食の世界は動物の世界ですが、人間は相手を思いやり、いたわることができます。弱いものいじめは人のすることではありません。

こういったお話をしました。人間らしさと言えば、他にも考えがあるでしょうが、子どもが日々過ごす教室や学校でのことを思い浮かべ、子どもに伝えました。

3つの「かく」

今週の集会でのお話です。私が初任者研修で教えていただいた先生の忘れられない言葉です。大事なことだと思いますし、共感もできたものなので、それ以来子どもたちに伝えていきます。

3つの「かく」を大切にしてほしいと思います。

① 文字・文を書く

文章を書くことで、自分の考えがまとまったり、整理されたり、深くなったりします。また、書くことは考えることとなります。

② 汗をかく

汗をかくとは、一生懸命働く、努力する、行動することです。

③ 恥をかく

恥をかくとは、失敗を恐れず何でもやってみる、ということです。チャレンジ精神とでも言えばいいでしょうか。何事にも挑戦してみようとしてほしいのです。

私もふくめ最も避けたい、できることならしたくないと思うようなことですが、自分の壁を突き破ることができるきっかけにもなると思っております。だから私もあえてやるようにしています。子ども達にも、ぜひこの3つの「かく」を大切にしてもらいたいと思います。